

平成28年度

新発田市社会福祉協議会事業報告書

(案)

社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

平成28年度事業報告書

概要

当協議会の5つの基本理念（市民ニーズ基本の原則・市民活動主体の原則・民間性の原則・公私協働の原則・専門性の原則）に基づき、平成28年度重点事項として取り組んだ5項目の内容について報告いたします。

① 地域福祉活動計画の策定（継続事業）と策定地域の活動支援

○ 平成24年度から市内17地区で策定を進めてきました地区福祉活動計画は、平成28年度では、東豊地区、加治川地区、御免町地区、赤谷地区、菅谷地区の5地区で計画策定を行い、これにより市内の全地区において計画の策定をすることができました。

策定に際しては、各地区組織と協議の上、地域の皆さんを中心に市社会福祉課をはじめとした関係課及び該当圏域の包括支援センターなどが参加して福祉懇談会を各地区3回実施し策定を進めました。また、計画書の編集にあたっては各地区で編集委員を募り、それぞれ特色ある計画書を策定することができました。

○ これまでに計画策定を終えた地区を対象に「地区福祉活動計画推進連絡会議」を前年度に引き続き開催しました。各地区の代表からの計画推進状況報告や思いを共有することで、それぞれの地区での計画推進において大いに参考とすることができました。

また、地域との相談窓口となる地区担当職員を配置し、顔の見える関係を大切にしながら、各地区の福祉活動計画の推進に努めました。

② 見守り体制ネットワーク化の推進

平成28年度からスタートした「地域みまもり隊」では、日常の生活・活動をしながら行う“ながら活動”として民生委員児童委員や自治会連合会をはじめ、市民の皆様がこの活動の趣旨を説明してきました。平成28年度には82団体（841名）、個人登録56世帯（66名）と大変多くの方の登録いただき、身近な見守り・支え合い活動が徐々に広がってきています。この活動で得られた“気づき”や課題の解決に向けて当会が関係機関等に繋ぐ役割を果たしています。

③ 成年後見事業への取り組み

市からの委託事業として、6月に成年後見センターの設置、10月には法人後見事業を開始して成年後見事業の推進に取り組みました。

認知症や知的障がい・精神障がいなどにより、自分一人では判断ができない状態にあり、契約や財産の管理などを行うことが難しい方及びその親族に対し、その人らしく安心して暮らせるよう権利や財産を守ることを目的として、相談窓口の設置やセミナー・出前講座の開催による市民への普及・啓発、また後見人や支援者に対しても研修会・連絡会等を開催しました。

④ 中央地域包括支援センター事業の強化

高齢化が進み、圏域内の独居高齢者が平成27年度末1,456人から、平成28年度末1,684人に増加し、総合相談件数も大幅に増加している中、権利擁護等の専門的な相談や、虐待・困難ケースに対しては、社会福祉士を中心に3職種が連携して対応しました。

認知症の人とその家族支援としては、社会福祉士を新たに1名配置し認知症への正しい理解の普及啓発に取り組みました。また、「介護予防・日常生活支援総合事業」の実施に向けて圏域のケアマネジャーへのプラン点検・指導の実施や、地域住民への教室開催など積極的に介護予防の啓発を行いました。

地域課題の解決に向けては、地域ケア会議を活用し、関係機関とのネットワークを構築しながら取り組みを行いました。

⑤ 介護保険事業の安定的運営の確保

介護報酬の改定や利用者の減少傾向も見られ厳しい運営となりましたが、各デイサービスセンターともそれぞれに関わる居宅介護支援事業所とのつながりを強化して、利用者の確保、利用促進に努めてきました。施設入所等で介護度の高い利用者の減少により、当初見込みより大幅に減収となったデイサービスセンターもありましたが、全体としては安定的な運営ができました。

次に主な事業の実績について報告いたします。

※以後ページ数のみ記載

1 **法人運営事業** 〈資料2 平成28年度決算書 P20に掲載〉

市並びに関係各機関との連携のもと、民間福祉活動の重要性について市民の理解を深め、市民ニーズに適応した社協活動の推進と関連団体等の活動支援に努めました。

(1) 理事会、監事会及び評議員会の開催（会場 ボランティアセンター）

本会の組織、事業、財政等の適正な運営を図り、総合的な企画や調整等を行うため、理事会、監事会及び評議員会を開催しました。

● 理事会 6回開催

第1回	平成28年	5月26日（木）
第2回	平成28年	6月27日（月）
第3回	平成28年	10月7日（金）
第4回	平成28年	11月25日（金）
第5回	平成28年	12月16日（金）
第6回	平成29年	3月22日（水）

● 評議員会 4回開催

第1回	平成28年	5月26日（木）
第2回	平成28年	6月13日（月）
第3回	平成28年	11月28日（月）
第4回	平成29年	3月27日（月）

● 監事会 1回開催

第1回	平成28年	5月16日（月）
-----	-------	----------

(2) 新発田市社会福祉協議会会員の拡充と会費の確保

社会福祉協議会に対する市民の理解を深めるとともに、町内会長・自治会長・連絡員の協力を得て会員の拡充と会費の確保に努めました。が、厳しい経済情勢を反映して加入世帯、会費とも減少しています。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
加入世帯（世帯）	28,626	27,894	28,348
会費（円）	9,306,193	9,101,770	8,950,663

(3) 職員研修の充実

職員の専門知識・技術を高めるため、職員研修の充実に努めました。

※本資料38ページ「平成28年度職員研修会等参加状況」を参照

2 **総合的事業**

(1) 地区福祉活動計画の策定 〈P30〉

平成25年度に策定された「新発田市地域福祉（活動）計画」に基づき、平成24年度にモデル地区として地区福祉活動計画を策定した加治地区に引き続き、平成25年度は2地区（住吉・松浦）、平成26年度には4地区（外ヶ輪・猿橋・川東・紫雲寺）、平成27年度は5地区（二葉、米倉、豊浦、五十公野、佐々木）、そして第1期計画の最終年度なる平成

28年度では、東豊地区、加治川地区、御免町地区、赤谷地区そして菅谷地区の5地区で計画策定を行い、市内17の地区全てにおいて地区福祉活動計画の策定することができました。

また、3月には「地区福祉活動計画推進連絡会議」を開催し、策定の済んだ地区とこれから策定する地区の役員・関係者の皆さんで意見交換を行い、各地区の状況・課題を共有することで、計画の推進を図りました。

● 地区福祉活動計画 懇談会開催状況

地区名	会場	懇談会回数	懇談会参加述べ人数 (職員含む)
東豊地区	ボランティアセンター	3回	202人
赤谷地区	農村婦人の家 ふれあい交流センター 中央公民館赤谷分館	5回	102人
御免町地区	地域交流センター	3回	173人
加治川地区	加治川支所	3回	131人
菅谷地区	菅谷コミュニティセンター	3回	165人

● 地区福祉活動計画推進連絡会議

- ・期 日 平成29年3月23日(木)
- ・会 場 新発田市地域交流センター きやり館 屋内広場
- ・参 加 17地区 39人 ・市2課 4人 ・社協 8人 ・合計 51人

(2) 広報活動の推進 〈 P 22 〉

市民に社会福祉協議会や福祉関係の最新の情報を提供するため、広報紙「しばた社協だより」(ボランティアだよりも併載)を中心に、社協独自のホームページ等を通じ広報に努めました。

- 「しばた社協だより」 毎月15日定期発行 計12回 (全世帯に配布)

(3) 援護事業

多様化する社会情勢の中、要保護世帯のニーズに対応するため民生委員児童委員の協力を得て、次の事業を行いました。

- 生活福祉資金の貸付事業 (県社協の委託事業)
- 小口資金の貸付事業 (自主事業) 〈 P54 〉

貸付件数等

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	件数等	金額	件数等	金額	件数等	金額
生活福祉資金貸付事業	19	5,033,000	10	2,840,000	8	1,867,000
小口資金貸付事業	51	1,113,000	67	1,591,000	51	1,213,000

※小口資金貸付事業における平成28年度不能欠損処分は有りません。

(4) ボランティアセンターの管理運営 〈 P 220 〉

ボランティアセンターを拠点に、市民各層が自主的で継続的なボランティア活動が可能となるよう、ボランティアセンターの効率的な利用を図るとともに、講習会や研修会を開催し、市民各層が幅広いボランティア活動に取り組まれるように努めました。

ボランティアセンターの利用状況

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
午前の利用者	12,171 人	18,065 人	11,838 人
午後の利用者	13,951 人	18,478 人	12,300 人
夜間の利用者	4,089 人	4,462 人	4,114 人
総合学習による利用	214 人	195 人	192 人
計	30,425 人	41,200 人	28,444 人

※平成 27 年度は、ボランティアフェスティバルをボランティアセンターで開催したため、利用者が大きく増加している。

(5) 生活困窮者就労準備支援事業 〈 P46 〉

平成 27 年 7 月から市の委託を受けて「生活困窮者就労準備支援事業」を開始し、さまざまな理由から就労に就くことが困難な方の就労準備支援を行い、平成 28 年度においては利用者が 10 名、このうち終了が 5 人となりました。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
利用者数	—	4 人	10 人
新規利用者数	—	4 人	7 人
終了者数	—	1 人	5 人

(6) 日常生活自立支援事業 〈 P33 〉

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が不十分な方々に自立した地域生活が送られるよう福祉サービス利用援助、日常的金銭管理、書類の預かりなどの援助を行いました。

また、4 市 8 町村の基幹的社会福祉協議会として新潟県社会福祉協議会から事業委託を受け地域福祉権利擁護事業を推進しました。

● 相談件数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
相談件数	343 件	360 件	352 件

● 総契約件数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
総契約件数	62 件	64 件	46 件

※このうち平成 28 年度新発田市 26 件

※平成 28 年度新規契約 10 件

※平成 29 年度から村上市と阿賀野市が基幹的社協の枠組みから外れるため、平成 28 年度中から契約者の変更がありました。

(7) 成年後見支援事業 〈 P49 〉

○成年後見センターの運営

成年後見センターを開設し、市民の方や関係機関に向けて相談支援を行い、併せて制度に関する普及啓発のため研修会や出前講座、広報の発行を行いました。

相談件数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
新規相談件数	—	—	57 件
継続支援件数	—	—	100 件

- 成年後見センター支援者向け研修会及び連絡会 6 回
- 成年後見制度に関する出前講座 7 回
- 職員研修会 1 回
- 成年後見制度に関する法律相談 6 回
- 成年後見セミナー「成年後見セミナー in しばた～不安が安心にかわる時」

期 日 平成 28 年 12 月 10 日 (土) 13:30～16:30

会 場 地域交流センター あおり館

講 義 「成年後見制度の概要と必要性」

講 師 : 新発田中央法律事務所 所長 吉村 一洋

話題提供 : 「県内の成年後見制度の状況や取組みについて」

新潟県社会福祉協議会 主任 寺口 祐司

パネルディスカッション「制度を利用し不安が安心にかわる時」

コーディネーター : 新発田中央法律事務所 所長 吉村 一洋

パネリスト : 新発田市社会福祉課 係長 手島 隆幸

新発田中央地域包括支援センター 小林 由希子

親族後見人 田中 正範

参加者数 68 名

○法人後見事業

平成 28 年 10 月に家庭裁判所に法人後見人等の名簿登録を行い、法人として後見業務ができる体制を整備し、継続的・組織的な支援を必要とする方の相談対応を行いました。

相談件数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
相談受付件数	—	—	2 件
受任件数	—	—	0 件

- 法人後見運営委員会 1 回
- 職員研修会 1 回

(8) 産学官民連携地域型「中間支援組織」の構築事業

市が進める「産学官民連携地域型中間支援組織」の構築事業については、地域住民の目線に立ちながら、そこに住む人たちが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるように、協力してきました。

- 第1回 新発田市中間支援組織推進協議会
 - 日時 平成28年7月26日(火) 10:30～
 - 会場 新発田市ボランティアセンター
 - 参加人数 30名(このうち当協議会から5名参加)
- 第1回 新発田市中間支援組織推進協議会 幹事会
 - 日時 平成28年8月30日(火) 14:30～
 - 会場 新発田市ボランティアセンター
 - 参加人数 13名(このうち当協議会から3名参加)
- 先進地視察
 - 日時 平成28年9月28日(水)
 - 視察先 ながおか市民協働センター(アオーレ長岡内)
 - 参加人数 17名(このうち当協議会から5名参加)

(9) ふくし教育の推進 < P108 >

平成28年度は年度当初に小学校及び中学校の校長会に福祉教育に関する資料(メニュー)を提出し、社協で行う福祉教育の周知に努めました。

● 福祉出前講座

講師派遣回数	小学校	50回
	中学校	5回
	高校	1回

● ふれあいワークキャンプ

- ・対象 小学4・5・6年生、中学生
- ・期日 平成28年7月30日～7月31日

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
参加者	14人	17人	17人

● Summer 倶楽部ふくし

- ・対象 中学生・高校生・専門学校生・短大生・大学生
- ・期日 平成28年8月2日～平成28年8月28日 全7回

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受講者	157人	80人	101人

(10) 表彰事業 < P24 >

従来の菅原ボランティア基金助成及び小嶋福祉賞基金顕彰においては、運用益を活用しながら事業を行ってきたが、金利の低迷により、運用益が見込めなくなったことから、当協議会が行う他の表彰事業と一体化し、功労のある方を表彰しました。

- 日時 : 平成28年10月22日(土) 9:30～10:15
- 会場 : 新発田市カルチャーセンター 2階視聴覚室
- 参加者 : 社会福祉協議会理事、表彰選考委員、民生委員各地区会長
ボランティア連絡協議会長

表彰者	民生委員児童委員功勞	53名
	社会福祉事業・ボランティア活動功勞	個人13名 ・ 団体11団体
	感謝（高額寄付 個人）	1名

(11) 災害に備えた体制整備

● 災害ボランティア養成研修会の開催 〈P37〉

災害ボランティア活動は、ますます社会的期待が高まっています。そうしたことから、災害ボランティアの果たす役割や活動について理解を深め、防災意識の高揚をはかり、安心・安全のまちづくりに積極的に参加していただくことを目的として各種研修会を開催しました。

① 地域連携防災訓練（災害ボランティア養成研修会初級編）

- ・期 日 平成28年6月12日（日）
- ・会 場 住吉小学校
- ・講 師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄
- ・協力団体 新発田広域消防本部・日赤安全奉仕団・日赤奉仕団

地域の行う防災訓練と連携し、行うことでより多くの方に防災や災害時のボランティア活動について考えるきっかけを作ることを目的として、初級研修を地域の行う防災訓練に合わせて行いました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受講者	—	138人	256人

② 平成28年度新潟県・新発田市総合防災訓練に参加

- ・期 日 平成28年10月30日（日）
- ・会 場 アイネスしばた、新発田城址公園、新発田市立外ヶ輪小学校
- ・内 容 災害ボランティアセンター設置・運営訓練、非常食体験
- ・参 加 スタッフ30人、市民の体験参加 250人

③ 災害ボランティア養成研修会 初級編

- ・期 日 平成28年11月19日（土）
- ・会 場 新発田市ボランティアセンター
- ・講 師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受講者	41人	14人	15人

④ 災害ボランティア養成研修会 中級編

- ・期 日 平成28年11月19日（土）
- ・会 場 新発田市ボランティアセンター
- ・講 師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受講者	18人	13人	17人

⑤ 災害ボランティア養成研修会 上級編

- ・期 日 平成29年 2月25日(土)
- ・会 場 新発田市ボランティアセンター
- ・講 師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄
- ・参 加 40人

● 除雪ボランティア活動

除雪ボランティア『雪のけ隊』を組織し、一人暮らし高齢者や障がいのある方で自力での除雪が困難な方々へ、生活通路の除雪活動を行いました。

除雪ボランティア「雪のけ隊」の活動

期 間 平成28年12月～平成29年3月

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
対象世帯	20世帯	34世帯	30世帯
活動延べ件数	33件	41件	47件
活動延べ人数	45人	42人	52人
ボランティア登録数	39人	67人	61人

(12) マイクロバス(ボランティア号) 運行事業 < P 20 >

マイクロバスを運行し、ボランティア活動や地域福祉活動の円滑な推進に努めました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
運行回数	114回	124回	154回

(13) 県共同募金会新発田市共同募金委員会事務局の運営

- 新潟県共同募金会新発田市共同募金委員会の事務局を担当し、市民の理解と募金委員・募金協力委員・福祉関係者等の協力を得て、連帯感の高揚と募金活動の円滑な推進と拡充を図り、共同募金の実績増を図りました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
一般募金	14,854,660円	14,977,777円	14,783,088円

A 配分額 6,159,000円(平成29年度事業費として新潟県全体の福祉に活用されます。)

B 配分額 8,624,088円(平成29年度事業費として市内の地域福祉推進に活用されます。)

災害世帯へ県共同募金会からの見舞い金等お届けしました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
見舞金	4世帯 30,000円	8世帯 80,000円	5世帯 50,000円
弔慰金	—	2件 20,000円	1件 10,000円

- 福祉団体支援

高齢者や障がい者等各種福祉団体活動の活性化を目的に助成しました。

助 成 先	助成金額（円）
(ア) 新発田市老人クラブ連合会への助成	450,000
(イ) 身体障害者団体連合会への助成	100,000
(ウ) 民生委員児童委員連合会助成	300,000
(エ) 地区民生委員協議会助成	10 地区 525,000
(オ) 自治会連合会への助成	500,000

- 地域支え合い活動支援事業公募型助成

地域の福祉を支える様々なボランティア活動や市民活動団体を支援し、市民参加による福祉のまちづくりを進めるため、公募により下記団体に助成しました。

	団 体 名	助成金額（円）
事業費助成	御免町小・一中校区青少年健全育成会議	67,000
	新発田青少年健全育成市民会議	88,000
	スマイル	105,000
	特定非営利活動法人 新発田市手をつなぐ育成会	63,000
	光陽自治会	45,000
	新富町3丁目自主防災会	151,000
	下三光自治会	139,000
	特定非営利活動法人 新発田科学技術教育ネットワーク	120,000
	中田町町内会	117,000
	加治コミュニティ協議会	105,000
	豊浦地区青少年健全育成協議会	200,000
	住吉地区自治会連合会	105,000
	フードバンクしばた	200,000
	真野原外自治会	183,000
	湖南区集落会	188,000
	舟入町高砂会	69,000
	西園町3丁目自主防災会	59,000
	島潟町内会	37,000

(14) 新発田市民生委員児童委員連合会事務局の運営

市民生委員児童委員連合会の事務局を担当し、会の活動を推進するとともに地域福祉・在宅福祉活動の推進に努めました。

- 民生委員児童委員の資質向上と適切な援助活動を推進するため、研修会と視察研修を行い、活動の推進に努めました。
- 毎月役員会及び、理事会を開催し関係機関との連携を図りました。
- 活動の活発化を図るため、企画部・児童部の活動推進に努めました。

- 平成 29 年度の「民生委員制度創設 100 年」に向けて市民向け P R 活動として、リーフレットの全戸配布や記念誌の作成、記念大会の実施に取り組みました。

(15) 日本赤十字社新潟県支部新発田市地区事務局の運営

日赤新発田市地区の事務局を担当し、赤十字の「人道」・「博愛」の精神を尊重し、その活動と精神が常に生かされるよう市民に啓発するとともに、赤十字の活動財源である社費の増強に努めました。

- 市民を対象とした救急教室の開催。また、日赤安全奉仕団・日赤奉仕団が防災訓練・福祉施設での奉仕作業等の活動を積極的に展開されるよう努めました。

- 日赤社費収納実績

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
日赤社費収納実績	11,430,977 円	11,090,908 円	10,895,918 円

- 災害世帯へ見舞金をお届けしました。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
災害見舞金	5 世帯 44,000 円	8 世帯 80,000 円	5 世帯 50,000 円
弔慰金	1 件 10,000 円	2 件 20,000 円	—

- 救急員養成講習

- ・期 日 平成 28 年 5 月 8 日～6 月 26 日 毎週木曜日他 計 9 回
- ・会 場 ボランティアセンター
- ・講 師 日本赤十字社救急法指導員

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
参加者	6 人	11 人	11 人

- 基礎 (AED) 講習会

- ・期 日 平成 28 年 5 月 8 日
- ・会 場 ボランティアセンター
- ・講 師 日本赤十字社救急法指導員

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
参加者	3 人	12 人	10 人

(16) 新発田市ボランティア連絡協議会事務局の運営

- ボランティア連絡協議会

(ア) 総 会

- ・期 日 平成 28 年 4 月 27 日 (水)
- ・会 場 新発田市ボランティアセンター
- ・参加者 会員、事務局 計 48 人

(イ) 研修視察

- ・期 日 平成28年7月4日 (月)
- ・視 察 先 刈羽原発サービスホール 他
- ・参 加 者 会員、事務局 計54人

3 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業 〈 P238 〉

介護保険法に基づき、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、居宅サービスの提供が確保されるよう努めました

● しばた社協居宅介護支援センター 〈P241〉

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
給付管理件数	2,657件	2,966件	2,346件
介護予防ケアプラン 作成件数	544件	631件	727件

● 加治川居宅介護支援センター 〈P245〉

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
給付管理件数	1,242件	960件	613件
介護予防ケアプラン 作成件数	205件	165件	234件

(2) 通所介護事業（デイサービス事業） 〈 P138 〉

介護保険法に基づき、日常生活上の世話及び機能訓練を行い、社会的孤立感の解消、心身の機能維持、家族の身体的・精神的負担の軽減に努めました。

● 新発田東デイサービスセンター 〈 P142 〉

- (ア) 受 入 日 数 363日
- (イ) 延利用者数 6,762人 (一日平均18.6人)
- (ウ) 定員数 25人

● 新発田北デイサービスセンター 〈 P147 〉

- (ア) 受 入 日 数 363日
- (イ) 延利用者数 9,060人 (一日平均25.0人)
- (ウ) 定員数 31人

● 豊浦デイサービスセンター 〈 P157 〉

- (ア) 受 入 日 数 363日
- (イ) 延利用者数 5,990人 (一日平均16.5人)
- (ウ) 定員数 20人

● 加治川デイサービスセンター 〈 P162 〉

- (ア) 受 入 日 数 363日
- (イ) 延利用者数 8,821人 (一日平均24.3人)
- (ウ) 定員数 35人

- 新発田南デイサービスセンター 〈 P152 〉
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 3 日
 - (イ) 延利用者数 7, 1 8 0 人 (一日平均 1 9. 8 人)
 - (ウ) 高齢者、障がい者を合わせた定員数 3 3 人
- 身体障がい者
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 3 日
 - (イ) 延利用者数 1, 4 5 2 人 (一日平均 4. 0 人)

(3) 訪問介護事業 (ホームヘルプサービス事業) 〈 P167 〉

介護保険法に基づき、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護、その他生活全般にわたる援助を目的とし、事業展開に努めました。また、介護保険認定外の高齢者や障がい者で生活支援を必要とする家庭を訪問し必要なサービスに努めました。

- 豊浦訪問介護事業所 平成 28 年 4 月分 〈 P171 〉
 - 訪問介護 派遣延回数 2 2 2 回
 - 介護予防訪問介護 派遣延回数 5 4 回
- 加治川訪問介護事業所 平成 28 年 4 月分
 - 訪問介護 派遣延回数 2 8 2 回
 - 介護予防訪問介護 派遣延回数 6 7 回
- 新発田市社協訪問介護事業所 〈 P175 〉
 - ※平成 28 年 5 月から豊浦訪問介護事業所と加治川訪問介護事業所を統合 〈 P155 〉
 - 訪問介護 派遣延回数 4, 1 4 6 回
 - 介護予防訪問介護 派遣延回数 1, 5 2 4 回

4 ボランティア活動の推進

(1) ボランティア活動の推進 〈 P37 〉

ともに助け合い「ともに生きる」力と豊かさを育むため、ボランティア活動に対する市民の関心を高め、多くの市民による積極的な活動への参加を促し、だれもが安全で安心して暮らせる地域社会の形成に向けた取り組みを推進しました。

また、地域の支え合いの仕組みづくりをテーマにボランティアグループ交流会事業を開催しました。

- 聴覚障がい者に対するボランティア活動
 - (ア) 新発田手話サークル・木の芽の会による手話講習会(第 27 回ボランティアフェスティバル, 本町公民館)
 - (イ) 要約筆記サークル四季による要約筆記講習会(第 27 回ボランティアフェスティバル, ボランティア交流会等)

H29 年度 不要

● 視覚障がい者に対するボランティア活動

- (ア) 音声訳ボランティア「むぎの会」……新発田市の受託事業「声の広報発行事業」
として「広報しばた」・「社協だより」その他公共広報紙を録音テープ及びCD
に吹き込み送付（情報提供） 対象者 28人
- (イ) 点訳奉仕団まどかグループ ……市立図書館の図書目録作成、県立図書館の点訳図
書作成
- (ウ) 新発田音声パソコンフィンゲル ……音声パソコンの指導（定例会 毎週月曜日）
- (エ) 拡大写本「結の会」……弱視児童用の小学校教科書を製作

※その他、ボランティアグループがそれぞれのグループ活動を通し、ボランティア活動を展
開しました。

(2) 第28回ボランティア フェスティバルの開催 〈 P40 〉

- ・期 日 平成28年10月22日（土）
- ・会 場 カルチャーセンター
- ・参 加 者 ボランティア、福祉団体、福祉施設、一般市民
- ・来場者数 3,500人
- ・内 容
 - ・ボランティア団体の活動紹介、作品の展示即売
 - ・ボランティア体験
（手話、点訳、音声訳、要約筆記、車いす）
 - ・福祉施設の紹介、作品の展示即売
 - ・ふれあい縁日
 - ・エコバックを作ろうコーナー
 - ・チャリティーバザーコーナー
 - ・ふくシールラリー
 - ・トレジャーハンター ～ボランティアの謎～
 - ・動物ふれあいコーナー
 - ・フリーマーケット
 - ・収集ボランティアコーナー
 - ・日赤奉仕団による救急法指導・豚汁
 - ・給食ボランティアによる軽食コーナー
 - ・赤い羽根行動募金コーナー「羽毛プロジェクト」
 - ・タオルを贈ろうコーナー

(3) 24時間テレビチャリティー（日本テレビ・全国社協との協力事業） 〈 P37 〉

- ・期 日 平成28年8月27日（土）～28日（日）
- ・会 場 イオンモール新発田店
- ・協 力 者 “Summer 倶楽部ふくし” 18人

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
募金実績額	479,781円	305,709円	305,793円

(4) 各種ボランティア講座の開催 〈 P37 〉

● チャレンジボランティア体験講座

従来よりもハードルを低くして、「ちょっと体験」からボランティア活動への第一歩を踏み出していただくことを目的とした気楽にできる初心者向け体験講座を実施しました。

① ボランティア説明・手話体験

- ・期 日 平成28年6月25日（土）
- ・会 場 ボランティアセンター
- ・講 師 吉野 昌幸氏、要約筆記サークル四季、新発田手話サークル

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受講者	—	21	6

● 若者居場所サポーター養成講座

- ・期 日 平成28年7月23日（土）
- ・会 場 ボランティアセンター
- ・講 師 新潟青陵大学准教授 李 在憶
- ・参加者 11人

(5) 地域支え合い団体の集い

- ・期 日 平成29年3月4日（土）
- ・会 場 月岡ニューホテル冠月
- ・講 師 新潟青陵大学准教授 李 在憶、学生の皆さん（李ゼミ）
- ・参加者 125人（45団体・個人参加1）

(6) 見守り・支え合いの「ながら活動」の推進 〈 P43 〉

平成28年度からスタートした「みまもり隊」では、日常生活・活動を送りながら行う“ながら活動”として民生・児童委員や自治会連合会をはじめ、市民の皆様はこの活動の趣旨を説明してきました。平成28年度には82団体（841名）、個人登録56世帯（66名）と大変多くの方の登録いただき、身近な見守り・支え合い活動が徐々に広がってきています。この活動で得られた“気づき”課題解決に向けて当会が繋ぐ役割を果たしています。また、市が進める「産学官民連携地域型中間支援組織」の構築事業についても、地地域住民の目線に立ちながら、そこに住む人たちが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、協力してきました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
団体	—	—	82団体 841人
個人	—	—	56世帯 66人

5 在宅福祉サービス事業の推進

高齢者をはじめ障がい者が在宅で安心して生活できるよう、当事者や地域のニーズに合ったサービスが提供できるように努めました。

(1) 在宅高齢者給食サービス事業 〈 P260 〉

● 新発田市給食ボランティアグループ（新発田・豊浦地区）

- ・実施回数 41回
- ・調理ボランティア延べ 416人
- ・隣保館サロン弁当 1回 110食
- ・運転ボランティア延べ 472人
- ・ボランティア 16人

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
配食数（延べ）	3,262食	3,278食	2,917食

● ボランティア紫雲寺友の会（紫雲寺・加治川地区）

- ・実施回数 44回
- ・調理ボランティア延べ 337人
- ・運転ボランティア延べ 135人

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
配食数（延べ）	735食	723食	612食

(2) 新発田中央地域包括支援センター 〈 P253 〉

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、尊厳ある生活の継続のために地域の中に積極的に入って問題の発見に努め、保健・福祉・医療の専門職や民生委員、ボランティア等地域福祉を支える様々な関係者と連携を創り、ネットワークの構築を図り、地域において総合的なマネジメントを実施し、高齢者がいきいきと安心して生活できるように支援しました。

● 介護予防支援業務

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
予防給付件数	5,140件	4,994件	5,289件

● 包括的支援業務

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
2次予防把握件数(実)	856件	410件	419件
2次予防介護予防マネジメント件数(実)	96件	101件	93件
総合相談件数(実/延)	2,985件 /4,592件	3030件 /4,730件	3,115件 /4,884件
権利擁護事業件数(実/延)	17件/272件	41件/333件	46件/458件
住宅改修支援件数(実)	12件	6件	10件

● 地域ケア会議の開催

平成28年度には、日常生活圏域レベルケア会議を1回、個別レベルケア会議を6回開催し、それぞれの課題解決に取り組みました。

(3) ホームヘルプサービス事業（自立支援家事援助サービス）の運営 〈 P231 〉

介護保険の認定申請を行ったものの非該当となった高齢者の方で、介護予防または、生活支援を必要とするご家庭にホームヘルプサービスを提供しました。

● 自立支援家事援助

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
派遣実世帯数	5 世帯	5 世帯	6 世帯
派遣延時間数	231.5 時間	241.5 時間	223.0 時間
派遣延回数	206 回	213 回	199 回

(4) 生活応援団 〈 P27 〉

「手助けが必要な人に手助けできる人がお手伝いする」という趣旨のもと、「ちょっと誰かに手を貸してもらいたい」という地域の個別ニーズに応え、地域の支え合い、助け合いの担い手として活動する会員相互の助け合い活動を展開しました。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
提供会員数	58 人	58 人	51 人
利用会員数	100 人	124 人	132 人
活動件数	859 件	848 件	888 件

6 障がい児・者福祉の推進

障がい児・者が地域において安心して暮らすことができるように、また、障がいの程度や障がいの特性に応じたサービス・相談支援に努めました。

(1) 障がい福祉サービス事業の展開 〈 P179 〉

心身の障がいのため日常生活を営むのに支障のある方等にホームヘルプサービスや移動支援事業を実施しガイドヘルプサービスを提供しました。

● 豊浦訪問介護事業所（居宅介護 ホームヘルプ） 〈 P171 〉

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 4 月
派遣世帯数	3 世帯	4 世帯	3 世帯
派遣延時間数（身体）	0	0	0
派遣延時間数（家事）	260.5 時間	307.25 時間	21 時間
派遣延回数	232 回	293 回	19 回

● 加治川訪問介護事業所（居宅介護 ホームヘルプ）

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度 4 月
派遣世帯数	9 世帯	9 世帯	8 世帯
派遣延時間数（身体）	1,352.5 時間	1047.5 時間	97.5 時間
派遣延時間数（家事）	410.5 時間	402.5 時間	25.5 時間
派遣延回数	1,418 回	1,224 回	108 回

- 新発田市社協居宅介護等事業所（居宅介護 ホームヘルプ）

※平成28年5月から豊浦訪問介護事業所と加治川訪問介護事業所を統合 〈 P175 〉

	平成26年度	平成27年度	平成28年度 5月～
派遣世帯数	—	—	10世帯
派遣延時間数（身体）	—	—	894.0
派遣延時間数（家事）	—	—	519.5時間
派遣延回数	—	—	1,237回

- 移動支援（ガイドヘルプサービス）事業 〈 P189 〉

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
派遣件数	854件	769件	726件
派遣時間数	1,972時間	1800時間	1723.6時間
利用契約者数	24人	25人	25人
ヘルパー人数	10人	10人	8人

（2）意思疎通支援事業の受託運営 〈 P192 〉

- 声の広報発行事業

協力団体 : 音声訳「むぎの会」

利用登録者数：23名 DAISY利用者 23人 テープ利用者0人

利用状況 : ・広報しばた (毎月1日、15日)
 ・しばた社協だより (毎月15日)
 ・健康かいはつ (7、11、3月)
 ・議会報 (4、7、10、1月)
 ・新聞コラム (月3回)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
発行数	78	78	77

- 手話奉仕員養成事業

- ・「手話奉仕員養成講座（基礎課程）」を開催
- ・期 日：平成28年6月25日～8月23日 全15回
- ・会 場：ボランティアセンター
- ・受講対象者：手話奉仕員養成カリキュラム入門課程修了者等
- ・講 師：講師伝達講習会修了者3人 聴覚障がい者講師3人

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受講者数	4人(入門)	8人	8人

- 要約筆記奉仕員養成事業

平成28年度においても前年に引き続き、応募が無かったため講座は中止とした。

- 手話奉仕員派遣事業

- ・手話奉仕員派遣事業運営状況

- ・手話奉仕員数 25人

- ・派遣人数 111人
 - ・派遣時間数 375.15時間

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
派遣件数	95件	118件	79件

- 要約筆記奉仕員派遣事業

- ・要約筆記奉仕員派遣事業運営状況

- ・要約筆記奉仕員数 28人

- ・派遣人数 18人
 - ・派遣時間数 91.5時間

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
派遣件数	8件	5件	5件

(3) 福祉有償運送事業（リフトカーの運行） 〈 P102 〉

歩行困難な障がい者等の福祉の増進と社会参加を図るため、運転ボランティアの協力により、リフトカー「あやめ号」を運行しました。

- ・利用登録者数 21人

- ・運転ボランティア登録者数 11人

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
運行件数	310件	332件	290件

(4) 複合型福祉施設ほのぼの家族運営事業 〈 P208 〉

子どもから高齢者まで誰もが利用できる複合型福祉施設として、子育て支援や障がい児の放課後支援、世代間交流事業の推進に努めました。

- 放課後等デイサービス 〈 P186 〉

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延利用者数	2,181人	2,339人	2,362人

- 障がい児日中一時支援事業

高校進学に伴い、利用終了

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延利用者数	0人	0人	0人

7 **生きがい事業の推進**

高齢者が健康で生きがいを持って生活できるよう「金蘭荘」や「高齢者レクリエーションセンター」、豊浦福祉センター「ほうづきの里」、老人憩いの家「眺海荘」、加治川総合福祉センター「さくら苑」の運営を円滑に行い、種々の活動を通じ、利用者の生きがいの増進を図られるよう努めました。また、市から委託された敬老会及び金婚祝い事業の推進に努めました。

(1) 敬老会及び金婚祝い事業の受託運営 〈 P263 〉

● 敬老会の開催状況

対象者 75才以上

※米寿・91歳以上・新100歳・101歳以上の方には祝状と祝品を贈りました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
対象者	15,332人	15,320人	16,552人
地区開催出席者	4,065人 24か所	3,973人 24か所	3,912人 24所
施設入所対象者	566人 22施設	550人 21施設	562人 21施設

● 金婚祝い事業

市内に在住の金婚を迎えられた夫婦に記念品を贈り金婚を祝いました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	351組	225組	218組

(2) 福祉センター等管理運営事業

● 老人福祉センター「金蘭荘」 〈 P224 〉

開館日数 293日

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	10,753人	11,508人	8,591人

● 高齢者レクリエーションセンター 〈 P284 〉

開館日数 293日

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	5,465人	4,442人	5,354人

● 豊浦福祉センター「ほうづきの里」 〈 P270 〉

開館日数 311日

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	27,271人	25,452人	26,138人

● 老人憩いの家「眺海荘」 〈 P280 〉

開館日数 302日

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	4,030人	4,059人	3,532人

● 加治川総合福祉センター「さくら苑」 〈 P275 〉

開館日数 307日

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	4,758人	3,773人	3,364人

- 地域の茶の間「すみだ501」

平成24年6月から加治川総合福祉センター「さくら苑」を拠点として、毎月第2、第3、第4月曜に開催している。布草履や網かご作りなどボランティアの指導者を招いて教室を開催するなど、仲間づくり・交流の場の提供を行いました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
回数	36回	27回	29回
延参加者数	1,112人	981人	891人
協力ボランティア数(延)	36人	24人	24人

- 地域の茶の間「あいさに」

平成26年5月から、おおむね50～70才の方を対象とした体験型のサロンを開催し、家族の介護や家事、育児、畑仕事などの合間（あいさに）気軽に趣味へのチャレンジや仲間づくり、情報交換の場を提供しました。

体験テーマ ・ふくろうブローチ ・洋服作り ・花形チョーカー
 ・梱包テープでかご作り ・がまぐちバック

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
回数	36回	19回	26回
延参加者数	120人	114人	192人

- 地域のお茶の間「金蘭荘サロン」

平成24年8月から老人福祉センター「金蘭荘」を拠点として、平成25年7月からは月1回の開催を2回に増やし、第1、第3の水曜日に開催しています。季節ごとの行事を工夫しながら、仲間づくり・交流の場の提供を行いました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
回数	23回	24回	24回
延参加者数	436人	517人	462人

(3) ふれあい・いきいきサロン活動 〈 P96 〉

少子高齢化社会が進む中、高齢者や障がい者、子育て中の母親など、世代・性別・文化の壁を越えて、いろいろな住民が住み慣れた場所でいつまでもいきいきと暮らせるように、自由に集える地域の交流の場づくりを進め、ご近所同志のつながりづくりや心と体の健康維持、情報交換が気軽にできるよう、地域のボランティアを中心に、おしゃべり会や昼食会、歌や踊りの鑑賞会を開催、地域住民の生きがいや社会参加などの充実を図りました。

また、社協の運営管理施設やレクリエーション用具を利用できるよう書類等整備し明示しました。加えて、ボランティア連絡協議会と連携を図り、ボランティアの講師を派遣できるよう整備しました。

- 開催地区

《加治川／加治地区》・7箇所

・六ヶ字、新保小路、三日市、住田、金山、七葉、古盾

- 《紫雲寺地区》・・・6箇所
 - ・真野原・米子（合同）、関稲二、下真中、藤塚浜、紫雲寺・加治川合同
 - ・真野原外
- 《五十公野地区》・・・1箇所
 - ・五十公野
- 《豊浦地区》・・・・・・・・4箇所
 - ・本田、荒町、月岡温泉、天王
- 《松浦地区》・・・・・・・・1箇所
 - ・松岡
- 《佐々木地区》・・・・・・・・3箇所
 - ・曾根、上中沢西、鳥穴・砂山
- 《本町地区》・・・・・・・・10箇所
 - ・緑町1・3丁目、東新町3丁目、城北町3丁目、西園町、新富町1丁目
新富町2丁目、大栄町、東新町1丁目、外ヶ輪、城北町1丁目

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開催サロン数	23箇所	28箇所	34箇所

(4) 地域ふれあいルーム運営事業 〈 P228 〉

新発田市総合福祉センターいきいき館において「地域ふれあいルーム」を運営し、家に閉じこもりがちな高齢者、要介護状態になるおそれのある高齢者に対し、仲間づくりや交流の場など、通所によるサービスを提供して要介護への移行防止や孤立状態の解消を図りました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間利用者数	2,869人	3,219人	2,783人
一日当たり	11.9人	13.4人	11.5人

8 子育て、若者支援事業

(1) 子育て支援事業（複合型福祉施設ほのぼの家族運営事業） 〈 P212 〉

子どもから高齢者まで誰もが利用できる複合型福祉施設として、子育て支援や障がい児の放課後支援、世代間交流事業の推進に努めました。

また、初めて赤ちゃんを育てているお母さんのための仲間づくり・親子の絆作り・育児についての情報交換・学びの場作り等を目的に、BPプログラム（ベビープログラム）事業を10月に週1回、全4回の日程で実施しました。対象を生後2～5か月の第1子のお子さんとそのお母さんとし、16組の親子が参加し、初めての育児に対する不安の解消や仲間作りを推進しました。

● 地域子育て支援センター(子育て相談、プレイルーム) 〈 P212 〉

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延利用者数	5,305人	7,538人	8,045人

- 出張ほのぼの家族（毎月1回、会場：豊浦福祉センターほうづきの里） 〈 P212 〉

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
延利用者数	295 人	341 人	406 人

- 子どもデイサービス 〈 P212 〉

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
延利用者数	351 人	403 人	273 人

(2) 若者自立支援事業 〈 P108 〉

若者サポートステーション、ボランティア団体、他関連団体等と連携してボランティア活動を通じた社会的な居場所づくりや、就労意欲の向上に努めました。

また、「若者自立支援のための関係機関・団体情報交換会」を開催し、当事者・支援団体・関係機関等の情報の共有、関係の構築を図りました。

- ボランティア体験

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
音声訳ボランティア むぎの会	63 人	15 人	3 人
社協事業ボランティア	31 人	41 人	355 人

- 若者自立支援のための関係機関・団体情報交換会

- ・期 日：平成 28 年 7 月 28 日（木）
- ・会 場：ボランティアセンター
- ・参 加：14 団体 19 人

- 若者交流会・親のサロン

ひきこもり、ニート、不登校等生きづらさを抱え、社会と繋がるのが困難な若ものが集い、日頃の思いを話し合ったり、情報交換を行うなどしてつながることへの第一歩となる場を運営しました。また、その親の不安解消、親同士の交流等を目的として親のサロンも同時に開催しました。

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
若者交流会 毎月 第 3 金曜		127 人	188 人
親のサロン 奇数月 第 3 金曜		18 人	10 人

9 総合相談事業

(1) 地区担当制の導入

地区福祉活動計画の策定済の地域に対して継続的な支援・相談窓口となる担当職員を配置してきましたが、平成 28 年度で市内 17 地区全てについて計画の策定が進んだ為、地区担当職員についても、すべての地区に配置を完了しました。

(2) 総合相談体制の構築

市内全17地区に地区担当職員を配置するとともに、地区担当職員の情報交換・スキルアップを目的に毎月地区担当会議を行いながら、多様化する生活課題の支援に向けた体制の整備を行いました。

以上が平成28年度事業の概要ですが、資料については次ページ以下に掲載しました。

平成 28 年度事業報告【資料編】

○社会福祉協議会費地区別実績一覧

- ・平成 28 年度日赤社費地区別実績一覧
- ・平成 28 年度共同募金戸別募金地区別実績一覧（一般募金）

○デイサービスセンター事業報告（収益及び利用者の推移 H26～H28）

- ・東デイサービスセンター
- ・北デイサービスセンター
- ・南デイサービスセンター
- ・豊浦デイサービスセンター
- ・加治川デイサービスセンター

○訪問介護事業報告（収益及び利用者の推移 H26～H28）

- ・豊浦訪問介護事業所
- ・加治川訪問介護事業所

○福祉センター等事業報告（利用料及び利用者の推移 H26～H28）

- ・福祉センターほうづきの里
- ・老人憩いの家 眺海荘
- ・老人福祉センター金蘭荘
- ・高齢者レクリエーションセンター
- ・加治川総合福祉センターさくら苑

○平成 27 年度職員研修参加状況

平成 28 年度新発田市社会福祉協議会費 地区別実績一覧

○取りまとめ期間 平成 28 年 5 月 2 日～5 月 30 日 一世帯あたり 400 円

地区名	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合(%)	一世帯あたり額
本 庁	21,201	15,433	4,514,918	72.79%	293
五十公野	1,754	1,669	507,400	95.15%	304
松 浦	642	599	229,110	93.30%	382
米 倉	359	333	133,500	92.76%	401
赤 谷	202	202	75,000	100.00%	371
川 東	1,266	1,181	422,143	93.29%	357
菅 谷	855	842	305,600	98.48%	363
加 治	1,120	972	294,000	86.79%	302
佐々木	998	875	296,391	87.68%	339
豊 浦	2,673	2,536	774,000	94.87%	305
紫雲寺	2,032	1,961	74,3000	96.51%	379
加 治 川	1,791	1,745	655,601	97.43%	376
合 計	34,893	28,348	8,950,663	81.24%	316

平成 28 年度日赤社費地区別実績表

○取りまとめ期間 平成 28 年 8 月 3 日～8 月 31 日 一世帯あたり 500 円

区分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合(%)	一世帯あたり額
本 庁	21,341	10,874	5,567,644	50.95%	512
五十公野	1,764	1,164	586,800	65.99%	504
松 浦	632	507	252,550	80.22%	498
米 倉	359	325	162,500	90.53%	500
赤 谷	201	149	79,500	74.13%	534
川 東	1,264	1,038	518,257	82.12%	499
菅 谷	853	799	399,911	93.67%	501
加 治	1,110	722	361,000	65.05%	500
佐々木	999	756	380,105	75.68%	503
豊 浦	2,639	1,683	842,201	63.77%	500
紫雲寺	2,026	1,879	938,250	92.74%	499
加 治 川	1,781	1,615	807,200	90.68	500
合 計	34,969	21,511	10,895,918	61.51%	507

平成 28 年度 共同募金戸別募金地区別実績一覧 (一般募金)

○取りまとめ期間 平成 28 年 10 月 1 日～10 月 31 日 一世帯あたり 450 円

区分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合(%)	一世帯あたり額
本 庁	21,341	16,114	4,855,723	75.51%	301
五十公野	1,765	1,647	539,827	93.31%	328
松 浦	632	560	222,700	88.61%	398
米 倉	356	317	141,700	89.04%	447
赤 谷	201	196	83,700	97.51%	427
川 東	1,309	1,226	470,582	93.66%	384
菅 谷	860	826	333,250	96.05%	403
加 治	1,109	960	335,200	86.56%	349
佐々木	999	890	353,288	89.09%	397
豊 浦	2,639	2,532	774,275	95.95%	306
紫雲寺	2,026	1,983	841,151	97.88%	424
加 治 川	1,786	1,759	716,610	98.49%	407
合 計	35,023	29,010	9,668,006	82.83%	333